

令和2年度
大阪府安全なまちづくり推進会議
構成団体の活動結果

団体名	令和2年度 活動結果
大阪府	<p>1 地域安全センターの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 治安対策ニュース、府ホームページ、ツイッターなどの広報媒体を活用した地域安全センターの好事例・好取組を広報した ○ 地域安全センターの取組に協働して参加するなど、活性化に向けた働きかけを行った <p>2 企業における社会貢献活動への取組の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民連携デスクと連携し、企業に対して防犯活動への協力を働き掛け、企業の各種広報媒体を通じて広報啓発活動を実施した ○ 企業から、各種防犯キャンペーンで配布する啓発物品の提供を受け、防犯イベントを実施した <p>3 防犯リーダー等の養成及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府警と連携して、地域安全センターに配布した「安全・安心まちづくりマニュアル」の活用を推奨し、防犯リーダーの育成を図った ○ 府警や消費生活センター等と連携し、悪質商法や特殊詐欺対策に取り組む防犯リーダーである「消費のサポーター」養成に取り組んだ ○ 「ながら見守り」活動を推進し、府内各地でランニングパトロールの活性化を図り、防犯ボランティア活動に参加しやすい環境整備を行った ○ ツイッターを活用した、若い世代を中心とした広報啓発活動を行った <p>4 青色防犯パトロール活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者団体から寄贈を受けた青色防犯パトロール車両を市町村に配布し活動の促進を図るとともに、来年度と同車両寄贈の働きかけを行った ○ 府有の青色防犯パトロール車両を活用して、府内各地域における防犯ボランティアや府内各警察署と協働した登下校時における見守り活動や、広報アナウンスの放送による子供への安全啓発活動を実施した ○ 自治体に対する地域見守り力向上事業（青色防犯パトロール車両へのドライブレコーダー取り付け補助事）の予算化に向けた継続的な働きかけを実施した <p>5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯ボランティアの取組事例を紹介した ○ 大阪府安全なまちづくりボランティア団体表彰受賞団体を紹介した <p>6 府内ウェブページ等を活用した府職員の防犯意識の向上や防犯活動への参加促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 庁内ウェブページや庁内放送等を利用した、府職員への防犯情報の提供により防犯意識向上の促進を図った ○ 府民へ危害が及ぶ恐れがある事案が発生した際に、庁内で迅速に情報共有を行い、注意喚起を実施した <p>7 基礎自治体との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町村防犯担当者による連絡調整会議や、ブロック別意見交換会を開催した ○ 特殊詐欺被害件数、コロナ禍における侵入盗対策等を掲載した治安対策課通信を自治体担当者へ配信し、犯罪情報等を提供した

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 府内各市町村又は各都道府県と、防犯環境整備状況の把握・資料化及び情報共有を行った 8 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪情勢に合わせた、自治体、事業者、防犯ボランティアへの働き掛け、防犯研修、キャンペーン等の広報啓発活動を実施した 9 実践的・体験型交通安全事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車シミュレータを活用し、効果的な交通安全講習を実施した 10 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府安全なまちづくり推進会議や自治体と連携した防犯キャンペーン等を実施し、府内の防犯気運の醸成を図った 11 地域安全マップの普及促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域安全センターに対し、犯罪情勢や防犯対策等の作成に係る参考情報の提供を実施した 12 府民に対する「治安対策に向けたアンケート調査」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「おおさかQネット」や公式ツイッターを活用した府民への治安対策に関する調査を実施した 13 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止活動ネットワークへの活動支援と活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 活動が低調な市区町村を中心に、巡回指導や研修を行った ・ 講演会の講師派遣を行う等、活性化支援を行った ・ 関係団体と連携し、活動物品の提供を行った 14 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜間等における街頭巡回活動に同行する等、深夜における声掛け活動等を実施した（少年非行防止活動ネットワークへの活動支援） 15 小・中学校における生徒指導体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、小学5年生を対象に非行防止教室等を実施した(実施校:811校/997校、実施率81.3%（R3.2月末時点）) 16 少年警察ボランティア及び青少年指導員との連携 <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行防止活動ネットワークの活動支援を通じ、少年警察ボランティアと青少年指導員のみならず、地域のボランティア等を含めた連携強化を推進した 17 青少年健全育成条例等の効果的な運用 <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について立入調査を実施した（14施設） ・ 有害役務営業店舗の実態把握活動を実施した(R3.2月末時点 297店舗) ○ スマートフォン等を介した被害防止に向けた取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィルタリング普及促進に向け、チラシ・ティッシュを保護者や青少年等へ配布した ・ OSAKA スマホサミットを開催した（総来場者数約100名）

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ・ スマホ・SNS 安全教室を開催した（17校、2,560名） ・ 事業報告書兼事例教材集を配布した（約3,000部） ・ 携帯電話販売店舗に条例遵守状況調査を実施した（93店舗） <p>18 少年非行防止・暴走族追放のための広報啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 様々な広報媒体を用いた効果的な広報の推進 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」において啓発DVD及びチラシを作成し、府内の学校等へ配布する等の広報活動を行った <p>19 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年サポートセンター育成支援室において、非行等問題行動のある少年に対して、個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した（事業回数：1,010回、参加延べ人数：1,013人（R3.2月末時点）） <p>20 少年非行防止に向けた保護者・家庭への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年サポートセンター育成支援室において、立ち直り支援事業を行う過程での情報交換や指導助言を通じて保護者・家庭の支援を行った <p>21 無職少年に対する自立・就労支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府子ども・若者民間支援団体連絡会議の実施 ○ 青少年スキルアップサポートモデル事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ ニート・ひきこもり等を経験するなどの課題を抱え民間支援団体等で支援を受けている青少年に対し、インターン・アルバイト支援などの将来に備えた支援を実施することで、青少年の社会的自立を促進する「青少年スキルアップサポートモデル事業」を実施した <p>22 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民、事業者等に対し、「ながら見守り活動」を含む子供の安全見守り活動への参画を働き掛けた ○ キャンペーンや防犯教室等を通じて、防犯ブザーの普及促進を図った <p>23 こども110番運動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ こども110番運動に関する広報を実施した ○ 「動くこども110番」活動の推進を図った <p>24 非行防止・犯罪被害防止教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に重点をおいた非行防止教室等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した（実施数990校/1,000校、実施率99.0%（R3.3月末時点）） <p>25 道路・公園における防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府営駐車場内の監視カメラ等による監視体制の維持、防犯ポスターの掲示を行った <p>26 自転車通行環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車通行空間10ヵ年計画（案）に基づき、府管理道路で約14kmの自転車通行空間を整備した <p>27 無電柱化事業の促進及び美観形成等による交通・防犯環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府無電柱化推進計画に基づき、府管理道路で約1.2kmの電線共同溝

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>を整備した</p> <p>28 交差点カメラの設備による、犯罪等の抑止対策の推進</p> <p>29 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページにて「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「防犯モデルマンション」に関する外部サイトを紹介した <p>30 府営住宅における防犯環境の整備</p> <p>31 ひったくり防止カバーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府自転車商防犯協会からひったくり防止カバーの寄贈を受け、府内市町村と連携した普及促進を行った <p>32 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ こども 110 番の広報啓発による「こども 110 番の家」、「動くこども 110 番」の普及促進を図った ○ 府有の青色防犯パトロール車両を活用した児童等の登下校時における見守り活動を実施した ○ 再犯防止措置対象者に対する再犯防止対策を実施した ○ 性犯罪被害防止に向けた効果的な広報啓発活動を実施した <p>33 サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 消費生活センターからサイバー犯罪対策課に詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の提供を実施した（157 件（R3.3.15 現在）） <p>34 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺被害防止緊急対策事業による市町村への特殊詐欺対策機器の普及促進を行った ○ 府内各部局、警察、自治体、事業者等と連携した被害防止に関する広報啓発を実施した ○ ホームページ、ツイッターを活用した広報啓発活動の実施 <p>35 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自治体に対する特殊詐欺対策機器貸出事業の予算化に向けて働きかけ、10 自治体で自動録音装置等の貸出事業が実施された ○ ホームページ等において特殊詐欺対策機器を紹介した <p>36 生活保護をはじめとする不正受給事案対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生活保護制度の適正化に向けた働き掛け <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活保護法施行事務監査において、「不正受給等の防止に向けた取組」を昨年度に引き続き今年度においても重点監査事項として掲げ、収入や資産の把握、課税調査や訪問調査等が適正に行われているかの確認及び必要な指導を行った <p>37 高齢者の見守り活動などの支援体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公民一体の高齢者の見守り活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間の事業者と締結する「大阪府高齢者にやさしい地域づくり推進協定」に基づき、市町村が実施する行方不明高齢者の早期発見・保護への協力や見守り等の充実に取り組んだ ○ 大阪府警察本部等と連携した高齢者の見守り強化のための啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者向けの見守り者啓発のリーフレットを、府警本部等と連携して

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>作成し、コンビニエンスチェーン加盟店舗、スーパーマーケット、その他消費者問題に取り組む事業者に幅広く配布することにより、地域における見守り者として意識を高めるため啓発を実施した</p> <p>38 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部等の協力を得て自動車関連犯罪被害防止啓発ポスター・ちらし等を作成配布した ○ 自治体、関係団体等と連携した防犯キャンペーンの実施 <p>39 駐車場・駐輪場設置者設備整備に係る啓発、協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自動車盗難等防止対策協議会」との連携を図った <p>40 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車盗難防止対策協議会」との連携を図った ○ 自動車盗難防止に向けた意識啓発の高揚 <ul style="list-style-type: none"> ・ チラシやポスターを活用した自転車盗難防止にむけた広報啓発活動を実施した。 <p>41 重層的なネットワークを活用した自転車盗難防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」との連携 <p>42 地域における規範意識高揚キャンペーンの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車マナーアップ強化月間を始め、各種イベント等において、関係機関と連携し、条例内容の周知啓発を実施した <p>43 薬物乱用防止啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用防止の広報啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪府青少年指導員連絡会議を通じて青少年指導員への薬物乱用防止に向けた活動要請を実施した ・ 「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」において、大麻乱用防止に関する啓発動画を収録したDVDを府内中学校、高等学校、支援学校に配布した ・ 「子供・若者育成支援強調月間」において、「咲洲子ども EXPO で薬物乱用防止の資材を配布した ・ インターネットのターゲティング広告、ポスターの掲出、府政だより等により、薬物乱用防止の広報啓発を行った ○ 学校における薬物乱用防止教育 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校への啓発資材提供、講師派遣等により薬物乱用防止教育を支援した <p>44 自転車のマナーアップ向上に向けた駐輪場の整備・設置の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車マナーアップ強化月間及び駅前放置自転車クリーンキャンペーンを活用し、放置自転車追放の機運を高めるための広報啓発活動を推進 ○ 駅周辺における放置自転車の実態調査を取りまとめ、各市町村へ情報を提供 <p>45 違法駐車排除活動の活性化</p>

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広報啓発活動の推進による府民意識の向上を図った 46 不法投棄監視の充実 <ul style="list-style-type: none"> ○ 不法投棄の抑制を目的とする監視カメラの適切な管理を行った ○ 定期的な道路パトロールによる不法投棄の早期発見と撤去を行った 47 落書き・投棄ゴミの早期排除・ボランティアと協働した取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民との協働 地域と連携した安全なまちづくり推進を図った ○ 落書き消し活動の推進を図った
大阪府警察	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域安全センターの活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域安全センターを活用して、防犯に関する資料提供やポスター掲示による啓発活動を行った ○ 効果的な防犯活動が実施できるよう地域安全センター設置箇所の見直しを働きかけた ○ 感染症対策のため、ボランティアを動員するような取組については自粛した 2 企業における社会貢献活動への取組の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業者と連携した取組を推進するため、事業者と安全なまちづくりに関する協定を締結した ○ 事業者に対して、安全なまちづくりに向けた防犯 CSR 活動の働き掛けを行うとともに、協力企業と取組を進めた 3 防犯リーダー等の要請及び防犯ボランティア活動への参加啓発の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 若手防犯ボランティアの主体性の醸成のため、オンライン会議を活用し、情報提供の上、活動指針を示した ○ 警察庁主催の防犯ボランティアリーダー研修会において、他府県防犯ボランティアとの情報共有を図った ○ 感染症対策のため、ボランティアを動員するような取組については自粛した 4 青色防犯パトロール活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 青色防犯パトロール団体に犯罪発生状況等の情報提供を行った 5 ホームページの活用による防犯ボランティア活動の紹介、防犯ボランティア支援など積極的な情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安まちメール、犯罪発生マップ、ツイッター等で府民の自主防犯活動を促す情報提供を行った ○ 安まちアプリの構築及び普及促進を行った 6 犯罪多発場所等における防犯対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪情勢に合わせて、犯罪発生状況資料の提供等自治体への働き掛けを実施した ○ 事業者、関係団体等に対し、防犯活動参画に向けた働き掛けを実施した ○ 感染症対策のため、キャンペーン等集客を促すような取組については自粛した 7 犯罪抑止に向けた街頭キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 学生ボランティアに対する感謝状の贈呈、大阪府警察本部長・大阪府防

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>犯協会連合会会長連名表彰を実施した</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感染症対策のため、防犯大会・キャンペーン等集客を促すような取組については自粛した <p>8 地域安全マップの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域安全マップ作成にかかる参考情報の提供による作成支援を実施した <p>9 地域に根ざした少年非行対策を進めるための市区町村における少年非行防止活動ネットワークへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活動実態に即した支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各種会議等での講演や研修、声掛け活動時の同行指導等、既構築の少年非行防止活動ネットワークに対する支援を実施した <p>10 少年非行及び犯罪被害の未然防止活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夜間帯に歓楽街や商業施設等で街頭補導を実施した ○ SNS に起因した児童の性被害防止対策としてサイバーパトロールを強化し、SNS 上における不適切な書き込みに対し、注意喚起に資するメッセージを投稿者・閲覧者に直接送信する取組を実施した ○ サイバーパトロールの結果、保護等の必要性が高いと判断される児童に対しては、接触し直接補導することで、福祉犯被害の未然防止を図った <p>11 小・中学校における生徒指導体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スクールサポーターによる学校への訪問活動等を実施し、学校との連携強化を図った <p>12 少年警察ボランティアや青少年指導員と連携した少年非行防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年警察ボランティアと連携し、児童の SNS 使用に関する啓発ポスターを作成し、配布した <p>13 青少年健全育成条例等の効果的な運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有害環境浄化活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 青少年の夜間立入制限施設の条例遵守状況について立入調査を実施した ・ 有害役務営業店舗の実態把握活動を実施した ○ インターネット利用に関する教育及び広報啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者と連携し、インターネットの危険性等に関する犯罪被害防止教室を実施した ・ SNS に起因する犯罪被害事例やフィルタリングの活用に関する広報・啓発活動を実施した <p>14 少年非行統計に基づく街頭補導活動等各種少年非行防止活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年の溜まり場、い集時間等を分析し、街頭補導活動等各種少年非行防止活動に活用した <p>15 少年非行防止・暴走族追放のための効果的な広報啓発活動の推進</p>

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ ケーブルテレビ、FM ラジオ等各種広報媒体を活用し、広報啓発活動を実施した ○ 大学と連携し、非行防止・犯罪被害防止教室用教材や広報啓発動画を作成し活用した <p>16 非行等問題行動のある少年に対する立ち直り支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年に手を差し伸べる活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 問題を抱えた少年及び保護者に対して、積極的に働き掛け、学習支援やスポーツ教室等、少年の個々の特性に応じた立ち直り支援活動を実施した ○ 科学的アプローチを用いた立ち直り支援活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対象少年等に対して、公認心理士等の資格を有する少年補導職員が心理テストを実施し、科学的根拠に基づいた立ち直り支援活動を実施した <p>17 まちぐるみでの子ども見守り活動の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯研修や資料提供、啓発動画により防犯ブザーの普及促進を図った ○ 地域住民、事業者等に対し、「ながら見守り活動」を含む子供の安全見守り活動への参画を働き掛けた ○ 犯罪の発生時間・場所等の情勢を踏まえた子供見守り活動を推進した <p>18 小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」の実施</p> <p>19 繁華街等における防犯設備の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 既設防犯設備の点検・補修を行った ○ ミナミ地区歓楽街街頭防犯カメラシステムの更新を行った <p>20 道路管理者と連携し自転車通行環境の整備を推進した</p> <p>21 地域における防犯カメラ等効果的な防犯設備の普及促進及び整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各警察署と連携し、自治体に対する防犯カメラ等の防犯環境整備の働き掛けや設置に係る各種支援を実施した ○ 自治体や事業者に対し、都市の整備事業に伴う防犯環境整備の促進に向けた働き掛けを実施した <p>22 交差点カメラの設置による犯罪等の抑止対策を推進した</p> <p>23 交番等において外部用防犯カメラを設置し、地域の安全確保を行った</p> <p>24 住まいの防犯対策の普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページにおいて「防犯モデルマンション」及び「防犯モデル駐車場」の広報啓発を実施した ○ 協力事業者と共に住宅の防犯対策動画を制作し、府警 YouTube で公開して広報啓発を実施した ○ 協力事業者と共に住宅の防犯対策パンフレットを制作し府民に配布した

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>25 発生実態に応じたひったくり防止カバーの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各種会合、府警ホームページ等を通じて広報啓発を実施した ○ 大阪府自転車商防犯協力会等の協力を得てひったくり防止カバーを制作した ○ 感染症対策のため、キャンペーン等集客を促すような取組については自粛した <p>26 子どもや女性を対象とした性犯罪等の未然防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内の大学職員等に対し、性犯罪等の発生状況や被害防止対策について資料を配布した ○ 広報啓発動画による防犯ブザーの普及促進を図った ○ 府内の小学生等に対しリモート形式による防犯研修を実施した ○ 大阪府警察ホームページ等により、子供女性被害防止にかかる広報啓発を実施した ○ 感染症対策のため、キャンペーン等集客を促すような取組については自粛した <p>27 サイバー犯罪被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイバー犯罪の手口に関する関係機関との情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・ 詐欺サイト及び偽サイトに関する情報の共有を行った ・ サポート詐欺やビジネスメール詐欺等、新たなサイバー犯罪の手口に関する情報について、情報を共有した ○ 広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ フィッシング詐欺被害防止をテーマに広報啓発動画を作成し、大阪府下の街頭ビジョンで放映した ・ 候補啓発グッズを作成し、協力企業の店舗などで配布を行った ・ 防犯ボランティアによる防犯教室や広報啓発ポスターの作成等を行った ○ インターネットバンキングに係る諸対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 安まちメール等による被害防止情報の発信を行った ○ 公衆無線 LAN のセキュリティ諸対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 公衆無線 LAN のサービスを提供する各自治体への助言等を行った ・ ポスターを作成し、セキュリティ向上の広報啓発を実施した <p>28 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 被害防止に関する広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自治体、事業者等と連携し、被害防止広報啓発活動を実施した ・ 警察署及び自治体のホームページにおいて、主な手口、発生状況、被害防止等を紹介し、注意喚起した

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 具体的な防犯対策が盛り込まれたチラシ等を作成・配布した ・ 安まちメール、ツイッター等の広報媒体を活用して注意喚起した ・ アイドルグループ「NMB48」を特別防犯支援官に委嘱するなど、著名人等の協力を得て広報啓発用動画等を作成し注意喚起した ・ お盆、敬老の日、冬至の日に、事業者団体と連携して啓発チラシを配布するなど、時宜にかなった広報啓発を実施した <ul style="list-style-type: none"> ○ 消費生活センターと連携して事業者向けの高齢者見守りハンドブックを作成・配布し、事業者に対し高齢者が被害に遭わないための見守りの協力を依頼した ○ 消費生活センターと連携して、警察庁から提供を受けた名簿登載者等に対して被害防止啓発ハガキを郵送し、注意喚起した ○ 特殊詐欺被害防止コールセンターを開設し、前記名簿登載者等に対して注意喚起した ○ 特殊詐欺の犯行グループは、ツイッター等のSNSで「受け子」、「出し子」等を募集していることから、ツイッターで、「闇バイト」、「裏バイト」等で検索した際に、警告文や受け子等の検挙情報等を表示するなどして、注意喚起した ○ 受け子等を募集及び希望するツイートを認めた場合、同ツイートに対して、大阪府警察を明示した上で、リプライ（返信）する形式で警告した ○ 受け子等で特殊詐欺に加担しないよう訴える啓発動画を作成した。 また、チラシを作成し、高校、大学へ配布した ○ 感染症対策のため、キャンペーン等集客を促すような取組については、自粛した <p>29 水際対策の強化推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 金融機関職員等に対して高齢者の高額出金時における通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した ○ 金融機関に対して高齢者に対するATM引出制限やモニタリングの強化等について協力依頼を実施した ○ 欺罔電話入電時には、安まちメールを配信して注意喚起を行うとともに、被害に利用されるおそれのある無人ATM等に対する集中警戒を実施した ○ コンビニエンスストアに対して、高額な電子マネー購入者への声掛けや通報等の協力を要請し、未然防止対策を推進した <p>30 だまされないための電話対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市長会議・町村長会総会（書面会議）において、市町村長に対して防犯

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>機能付電話機等の貸出事業の継続・拡充・創設を働き掛けた</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者や高齢者の子、孫世代等に対して防犯機能付電話機等の設置や、留守番電話機能の活用を呼び掛けた ○ 家電量販店や家電メーカーと連携して、防犯機能付電話機等の普及促進を図った <p>31 企業等と連携した自動車関連犯罪の被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係団体・企業と連携した広報啓発活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般社団法人日本損害保険協会近畿支部等の協力を得て自動車関連犯罪被害防止啓発ポスター・ちらし等を作成配布した ○ 盗難防止ネジ無料取付等の実施により、防犯器具の普及促進を行った ○ 感染症対策のため、キャンペーン等集客を促すような取組については、自粛した <p>32 駐車場・駐輪場設置者等への防犯設備の整備に係る啓発、協力要請</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 駐輪場管理団体に対し、防犯カメラの設置、出入管理システムの導入など防犯環境の整備を働き掛けた <p>33 自転車の鍵掛け及び防犯効果の高い鍵の取付の啓発・指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の会員団体等と連携し、自転車盗難防止をテーマにしたブロック作品の展示広報を実施した ○ 自転車錠メーカーに対し、防犯性能の高い自転車用錠前の開発を働き掛けた <p>34 重層的なネットワークを活用した自転車盗防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府自転車盗難等防止対策協議会」の会員団体等と連携して広報啓発ポスターを制作し、府内の小・中学校、高校、公共施設、自転車店、駐輪場等に掲示した ○ 感染症対策のため、キャンペーン等集客を促すような取組については、自粛した <p>35 地域における規範意識高揚キャンペーンの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 若年層を対象とした「自転車の交通安全コンテスト」を実施し、優秀作品を活用した広報啓発活動を実施した ○ 自転車マナーアップ強化月間（11月）において、「府下一斉自転車安全指導強化日（11月6日）」を設定し、指導取締り、広報啓発活動を実施した ○ 自転車配達員に対する講習を実施した <p>36 違法駐車排除活動の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 府民意識の向上に向けた広報啓発活動を推進した ○ 駐車実態に即した駐車監視員の効果的かつ弾力的な運用を実施した

団体名	令和2年度 活動結果
大阪府教育庁	<ol style="list-style-type: none"> 1 教職員に対する安全対策研修の促進及び防犯教育の推進支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内学校園の安全教育に関する教職員の資質と指導力の向上を図るため、「学校安全教育研究協議会」を開催した ○ 府内学校園の交通安全教育の推進を図るため、「学校安全教室推進事業交通安全教室」を開催した 2 少年の非行及び犯罪被害防止活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ インターネット上のいじめ等対策事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大阪の子どもを守るサイバーネットワークアドバイザー会議等で検討した 3 小・中学校における生徒指導体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校に「こども支援コーディネーター」を配置した ○ 中学校区単位にチームによる生徒指導体制を確立するため、小中学校生徒指導体制の推進を行った <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係市町村に SC・SSW・SL・校長 OB からなる緊急支援チームを派遣した ・ 生徒指導主事の負担軽減のため非常勤講師を配置した ・ 小学校にスクールソーシャルワーカーサポーターを配置した 4 学校の安全確保対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域学校安全指導員（スクールガード・リーダー）を配置した 5 非行防止・犯罪被害防止教室の実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ 小学校高学年に重点を置いた非行防止教室等の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校段階での規範意識の向上を図るため、府内全小学校高学年に対する「非行防止・犯罪被害防止教室」を実施した 6 社会のルール・マナー向上のための広報・啓発活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「大阪府中学校生徒会サミット」を開催し、規範意識の醸成及び各校の生徒会活動の活性化を推進した 7 学校における薬物乱用防止教育 <ul style="list-style-type: none"> ○ 保護者への啓発を含め、専門家（学校薬剤師等）による薬物乱用防止教室の開催等、学校教育活動全体を通じて取組んだ
大阪市	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪市安全なまちづくり推進協議会の開催（犯罪情勢の共有と目標の設定、防犯の取組紹介など） 2 子ども見守り防犯カメラの活用 <ul style="list-style-type: none"> 平成 28 年度から 3 年間で 1,000 台設置した子ども見守りカメラの活用・維持・管理 3 特殊詐欺被害防止対策の推進【細目追加】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区で認知件数の努力目標値を設定し、警察署と連携して、区の実情に合わせた広報啓発活動を引き続き実施

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 店舗等に設置のアルコール消毒液ボトルに「STOP！特殊詐欺」のシールを貼付し、広く特殊詐欺防止について意識づける取り組みを実施 ○ 広報誌にて、特殊詐欺注意喚起記事を定期的に掲載 4 子どもや女性の犯罪被害防止に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こども110番の家」事業の推進 ○ 幼稚園・保育園（所）等における防犯教室の実施 5 各区役所による防犯カメラ設置の促進 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラの公設置（14区） ○ 防犯カメラ設置補助事業の実施（1区） 6 青色防犯パトロール事業 <ul style="list-style-type: none"> ○ 指定区における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業の実施（6区） ○ 区役所における夜間の青色防犯パトロール業務委託事業の実施（2区） ○ ボランティア青色防犯パトロール活動団体が運用する青色防犯パトロール車に対するドライブレコーダー設置補助事業の実施 7 街頭啓発キャンペーンの実施 <ul style="list-style-type: none"> ○ ひったくり防止カバー、ワイヤー錠等の取付・配布 ○ 自転車盗難防止市内一斉キャンペーンの実施 8 安全なまちづくり啓発の実施【細目追加】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全ガイドブックの作成、配布 ○ 地下鉄／バス車内等への防犯啓発ポスターの掲示 ○ 自動車盗被害防止啓発ポスターを作成し、市営住宅・市営駐輪場・自転車販売店・イオン市内各店舗等に掲示 ○ 各区役所において各区安全なまちづくり推進協議会と連携し、広報啓発事業を推進 ○ ホームページにおける防犯情報の発信 ○ 特に車上ねらい、部品ねらい、自転車盗について、各区で認知件数の努力目標値を設定の上、警察署と連携して区の実情に合わせた広報啓発活動、駐車場等関係団体等への働き掛けを実施 ○ SNSを活用した、随時の注意喚起を実施 ○ 小学校等と連携した安全マップ作成 ○ 防犯標語による啓発を実施 ○ ケーブルテレビ局内のニュース番組に出演し、防犯に関する情報を発信 ○ プロサッカー試合会場にて、防犯キャンペーンを実施(啓発物品等を配布) 9 自主防犯ボランティア活動の支援【細目追加】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 各区の地域活動協議会補助金を活用した青色防犯パトロール活動支援の実施 ○ 子ども見守り隊などの自主防犯ボランティア活動団体への活動物品支給 ○ 防犯活動の拠点を確保したいという地域団体等（市営住宅の存する区に限る）に対して、市営住宅空き住戸、空き駐車場を無償提供 ○ 大阪市に防犯ボランティア活動団体登録をした団体について「大阪市民活動保険」による補償を実施 ○ 夜間巡視活動に対する支援 ○ 落書き消去活動に対する支援

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>10 少年非行の未然防止【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪市青少年指導員連絡協議会と連携した少年非行防止活動を実施 ○ 青少年健全育成推進大会の開催
堺市	<p>1 堺市安全なまちづくり会議（本会議）の開催（書面開催）</p> <p>2 特殊詐欺被害防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 特殊詐欺被害防止のための出張啓発講習の継続実施（R1年7月5日～） ○ 特殊詐欺被害防止協力事業者認定制度の継続実施（H30年2月22日～） ○ 電話パトロールの継続実施（H29年2月1日～） ○ 特殊詐欺被害防止広報啓発懸垂幕の掲出（各区） ○ 庁内放送を活用した広報啓発 ○ ホームページ及びSNS等（Twitter、LINE、Facebook）を活用した広報啓発 <p>3 「セーフシティさかい」の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オリジナル防犯ブザーの配布（女性向け防犯教室等と連動） ○ 公共の場における全ての市民に対する暴力等の予防と対応に関する包括的なアプローチの企画・実施（デートDV等予防出張セミナーの実施等） <p>4 自転車盗防止対策</p> <p>「堺市自転車のまちづくり推進条例」に規定する自転車の安全安心利用の促進のため、ヘルメットの普及活動、自転車盗難被害防止活動を推進</p> <p>5 全国地域安全運動における啓発活動の実施</p> <p>周知用懸垂幕の掲出、啓発パネル展（パネル展示、DVD上映、チラシの配布）などの実施</p> <p>6 地域安全センター</p> <p>全92小学校区の地域開館等を防犯ボランティアの活動拠点として設置・活用</p> <p>7 出前講座（特殊詐欺、空き巣、ひったくり等被害防止講習）の実施</p> <p>8 「広報さかい」「庁内Information」等を活用した啓発活動の実施</p> <p>9 市ホームページでの地域安全情報（市内における犯罪発生状況と防止策等）の提供</p> <p>10 市公用車（青色防犯パトロール車両）による街頭広報・青色防犯パトロールの実施</p> <p>11 防犯カメラの普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 公設防犯カメラの戦略的な整備事業（3ヶ年）の推進（令和2年度127台の設置及び令和3年度213台の設置計画） ○ 地域貢献事業所防犯カメラ設置補助事業の実施 ○ 街頭防犯カメラ設置補助事業の実施 ○ 公設防犯カメラの維持・管理 ○ 移動式防犯カメラの運用（市内全区において犯罪多発地域対策として運用） <p>12 防犯灯の設置補助及び防犯灯電気料金の全額補助、開発協議時の防犯灯設置指導</p> <p>13 自主防犯ボランティア団体支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市内各防犯協（議）会に対する防犯事業補助 ○ 自主防犯ボランティア団体への活動物品の支給

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 青色防犯パトロール車両安全運行支援事業の実施（急発進等抑止装置・ドライブレコーダー設置経費の補助） ○ 青色防犯パトロール車両の地域譲渡、燃料費等の活動経費の補助、軽自動車税の免除、修繕補助 ○ 青色防犯パトロール車両へのドライブレコーダー設置補助 <p>14 学校園の安全対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市立こども園、幼稚園への非常通報システムの配備 ○ 市立こども園での機械警備の実施（センサー、カメラ、オートロックなど） ○ さすまた、警杖、液体ボール、催涙スプレーなどの防犯用具の配備 ○ 学校安全管理員の設置（小学校 92 校、支援学校 2 校に配置（シルバー人材センター、地元 NPO 団体及び自治体への委託）） ○ 学校安全指導員の配置 警察 OB 2 人を雇用。市内学校園の職員への講習、不審者対応訓練の指導を実施 ○ 不審者対応訓練及び防犯教室の実施 ○ 防犯ブザーの貸与（小学校、支援学校小学部新入生の希望者） <p>15 「こども 110 番の家」の普及促進及び「こども 110 番の車」（公用車）の走行</p> <p>16 「堺市安全安心メール」の配信 平成 17 年 6 月より実施。特に登下校時や下校後の不審者情報を広く市民に配信</p> <p>17 少年非行防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 非行防止の標語募集（小中学校対象）、広報啓発活動を実施 ○ ユースサポートセンター（子ども・若者総合相談センター）内に教員 OB・警察 OB を配置し、保護者からの相談に対応 ○ 一般社団法人大阪補導協会への事業補助 <p>18 堺市暴力団排除条例の運用（H24 年 10 月施行）</p> <p>19 堺市犯罪被害者等支援条例の運用（H25 年 4 月施行）</p> <p>20 犯罪被害者等の一時避難住宅の運用</p> <p>21 犯罪被害者等支援カウンセリングの運用</p> <p>22 日常生活支援制度（配食サービス・ホームヘルプサービス）の運用（R2 年 2 月施行）</p>
一般財団法人 大阪商業振興 センター	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知した 2 府内商業団体に「西川きよしさんの特殊詐欺」注意喚起の音声啓発を周知した【新規】
大阪商工会議所	<p>大商、自治体、地元団体等で構成する「ミナミ活性化協議会」において、「安全・安心かつ明るく楽しく人気ある快適なまち」、「魅力とにぎわいのあふれるまち」の実現に向けた共同アピールの採択を行った。</p> <p>なお、例年実施している啓発パレードについては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、令和2年度は中止した。</p>
一般社団法人 大阪駐車協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府安全なまちづくり街頭キャンペーンの参加 2 安全ガイドブック等の啓発冊子の配布、掲示 3 地域安全運動キャンペーンの参加

団体名	令和2年度 活動結果
	4 推進月間のPRやひったくり等についての注意喚起 5 大阪府防犯モデル駐車場登録制度の普及啓発
大阪通関業会	1 盗難自動車情報の通報 毎週月曜日に、警察から提供された情報を取扱いの多い当業会会員へ通報した 2 密輸撲滅キャンペーンの実施 4月、10月ともにコロナ禍により中止 3 安全なまちづくり啓発リーフレットの配布 4 自動車盗難防止キャンペーンポスターの配布 当業会会員への配布及び掲示の依頼を実施した 5 大阪府自動車盗難防止対策協議会への参加 コロナ禍により書面決議参加
大阪府金融機関防犯対策協議会	1 安まちメール登録の徹底並びにアポ電発生時の警戒等の強化 大阪府内の全金融機関の本支店で安まちメールを登録するよう徹底し、アポ電発生時には、手口に応じた警戒や注意喚起を強化した。 2 広報・啓発活動 ○ 特殊詐欺の被害防止広報啓発のため、特殊詐欺の手口や被害防止対策を記載したチラシ（32万枚）や、広報啓発物品（マスクケース、1万5千部）を作成配布した。 ○ 警察等制作の特殊詐欺被害防止啓発動画を金融機関に配布し、金融機関店舗で放映する等して被害防止広報啓発を図った。 ○ 警察と連携し「強盗訓練」、「声掛け訓練」等を各店舗で実施し、職員の防犯意識の向上を図った。 3 地域安全運動に対する支援活動 地域安全運動、12月の歳末警戒時において、各警察署が行う各種活動に参加支援した。 4 自主安全運動 職員等の防犯意識の高揚を図るとともに、防犯設備の整備促進など自主防犯体制の強化に努めた。
一般社団法人大阪府警備業協会	1 「大阪府民が安全で安心して暮らせるまちづくり」に貢献するため「安全・安心まちづくりに関する協定」を令和2年10月に大阪府警察と締結し、防犯パトロールや犯罪被害防止街頭キャンペーンの実施、ドライブレコーダー情報の提供等を行う事を決定した。 なお、令和3年3月にドライブレコーダー情報の提供について、大阪府警察より協力依頼を受け、会員全社（538社）へ照会を実施した。 2 大阪府警察と協力し府下の高齢者を対象に、特殊詐欺被害防止自動電話録音機を100台提供し、所轄警察署を通じ設置した。 3 「特殊詐欺の被害防止」を主眼とした、被害防止啓発チラシやグッズを作

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>成し、令和2年10月にインテックス大阪において開催された防犯防災総合展、大阪府警察都島署が令和2年11月に実施した街頭キャンペーンにおいて配布を実施した。</p> <p>4 機関紙（会報・週報）・当協会HPに「安全なまちづくり」に関する活動状況等を掲載し、会員に対する防犯意識の普及・啓発活動を実施した。 （会報：年4回、週報：毎週）</p> <p>5 大阪府警察「安まちメール」の「子ども被害情報」を基に、一覧表に加工したデータを希望する会員会社（220社）へメール等により送付（週1～2回）を実施している。</p>
<p>公益社団法人 大阪府建築士会</p>	<p>1 大阪府安全なまちづくり推進会議への参画 「安全なまちづくり推進会議」（泉佐野市、田尻町、熊取町）へ委員を派遣した</p> <p>2 大阪府防犯協会連合会「大阪府防犯モデルマンション登録制度」審査委員を派遣した</p>
<p>大阪府コンビニ エンスストア 防犯対策協議会</p>	<p>1 防犯及び特殊詐欺防止訓練の実施(令和2年10月14日(水)14:00～15:00)</p> <p>2 大阪府警察本部との合同深夜巡回による防犯・特殊詐欺対策の共有 (令和2年12月4日(金)6社:30店舗)</p> <p>3 コンビニエンスストア各社に対する要請、大阪府下における「コンビニ事件情報」、「特殊詐欺事件対策」等配布・情報の共有</p> <p>4 セーフティーステーション活動の強化</p> <p>■安全・安心なまちづくりに協力■</p> <p><防犯・防災対策></p> <p>①自主防犯（強盗・万引き・特殊詐欺等の防止対策）体制の強化</p> <p>②緊急事態（災害・事故・急病人等）に対する110番・119番通報</p> <p><安全対策></p> <p>①女性・子供等の駆け込みへの対応</p> <p>②高齢者・身体障害者等の介護補助と連絡</p> <p>③地域顧客への安全情報の発信（警察署・交番・交通安全局・消防署との連携）</p> <p>■青少年健全育成への取組■</p> <p>①20歳未満者への酒類・たばこの販売禁止</p> <p>②少年・少女非行化の防止 (警察署・少年サポートセンター・青少年団体・学校・PTA等との連携)</p>
<p>公益財団法人 大阪府私学総連 合会</p>	<p>1 大阪府私学会館での啓発冊子の配布、ポスターの掲示 館内共有スペースでの啓発ポスターの掲示、及び冊子の配布を行ったところ、冊子の残部から防犯意識について一定の関心が得られたと考えている。</p> <p>2 防犯カメラによる情報提供 防犯活動の一環として、所轄警察と連携して、防犯カメラの映像を随時提供し、警備活動に積極的に協力した。</p>
<p>大阪府自転車商 防犯協力会</p>	<p>令和2年度については、新型コロナウイルスの感染対策のため、計画していた街頭での活動やイベントが中止となった。 そのため、大阪府自転車軽自動車商業協同組合に加盟する自転車販売店の協</p>

団体名	令和2年度 活動結果
	力を得て、感染対策を行った各店舗で来店したお客様に無料で自転車の鍵交換やかごカバーの配布、自転車の盗難防止を訴えるチラシの配布を行った。(延べ580店舗の参加)
大阪府商工会議所連合会	大阪府、京都府及び兵庫県の3府県における犯罪の抑止に関する協定(3府県の商工会議所連合会事務局と警察本部生活安全部長が締結)に基づき、車上ねらい被害防止等の案内・周知を実施した。
大阪府商工会連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 まもるんじゃー事業活動の実施(平成15年度～) <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内の商工会青年部において、子どもを守る活動の一環として、昨年に引き続き、地域ごとにまもるんじゃー事業を実施予定であったが新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 2 オレンジリボン啓発活動事業の実施(平成21年度～) <ul style="list-style-type: none"> ○ 府内各地域の「商工まつり」など、商工会イベントにおいて、児童虐待防止の啓発、募金活動を実施予定であったが新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止 3 高齢者運転免許自主返納サポート啓発活動等についても新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止
大阪府商店街連合会	<ol style="list-style-type: none"> 1 大阪府安全なまちづくり推進会議の目標・方針を理事会に周知した 2 府内商業団体に「西川きよしさんの特殊詐欺」注意喚起の音声啓発を周知した【新規】
特定非営利活動法人 大阪府錠前技術者防犯協力会	<ol style="list-style-type: none"> 1 府民からの防犯相談及び安全な錠前取替相談と会員業者の紹介 2 府下の「放置自動車開錠業務」(府・府警)への参画 3 「大錠協防犯啓発コーナー」の設置(優良錠前商品)と広報活動 曾根崎コミュニティプラザ、警察署、ATC輸入住宅促進センターに設営 4 ホームページでの広報啓発活動 5 関係団体への広報活動(インターネット及び広報チラシの配布)
大阪府中古自動車販売協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 会報「JU大阪ニュース」へ掲載を行った 2 事務所に防犯ポスターを掲出した 3 ナンバープレート盗難防止ネジ取付キャンペーンは、新型コロナウイルス感染症対策のため行えなかったが、ナンバープレート盗難防止ネジを大阪府防犯協会連合会に寄贈した
大阪府中小企業団体中央会	<ol style="list-style-type: none"> 1 メールマガジンによる情報発信 2 事務所内でのPR 3 来客用資料配布棚に啓発チラシ等を設置
特定非営利活動法人 大阪府防犯設備協会	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全なまちづくり活動への参画と支援 <ol style="list-style-type: none"> (1) 街頭犯罪の抑止活動としての街頭防犯カメラの設置支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 府・各市町村安全なまちづくり推進会議への参画 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会等への参画を通じ、防犯対策の重要性を訴えとともに専門的立場で積極的な助言等を行ってきたが、2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会等は全て書面決議を行うに終わった。 ○ 自治会及び個人住宅への防犯カメラ設置支援

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>警察署等の働きかけや協会ホームページを閲覧した方から、自治会や戸建住宅等への防犯カメラ設置の相談を受け、防犯設備アドバイザーが現地において防犯診断を実施した。</p> <p>(2) 住宅への侵入犯罪抑止活動の強化</p> <p>市民が安心して暮らせるために、その要請に基づいての住居に対する防犯診断や防犯指導を実施するとともに、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会との連携により推進している「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」、「大阪府防犯優良住宅戸建住宅外構認定制度」及び「大阪府防犯優良低層マンション認定制度」の積極的推進、並びに（公社）大阪府防犯協会連合会が実施している「大阪府防犯モデルマンション登録制度」の支援強化を行い、総合的な住宅侵入犯罪の抑止に貢献した。</p> <p>なお、「大阪府防犯優良戸建住宅認定制度」については、トリヴェール和泉はつが野メグリエシティ（和泉市）における建売戸建住宅について、大阪府警察本部及び住宅侵入犯罪等抑止対策協議会並びに（一財）住宅生産振興財団と連携・強化を図り、認定・登録を推進した。</p> <p>2 安全なまちづくりに関する各種協議会及び大会への参画</p> <p>(1) 大阪府安全なまちづくり推進会議、各市町村安全なまちづくり推進協議会への参画と積極的な働きかけの実施について、2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会等は書面決議を行うに終わった。</p> <p>(2) 安全なまちづくりに関する各種団体等との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大阪府万引き総合対策協議会、（公社）大阪府防犯協会連合会（賛助会員）、大阪府自動車盗難等防止対策協議会、住宅侵入犯罪等抑止対策協議会、（一社）大阪府警備業協会、東警備業防犯協議会等へ参画しているが、2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総会等は書面決議を行うに終わった。 ○ 防犯設備士（業）協会全国大会（開催地・千葉県）に参画し、意見交換、情報収集を行った。 <p>(3) 大阪府・大阪府警等が実施する大会・キャンペーン等も中止された。</p> <p>3 優良防犯設備機器設置の促進及び広報啓発の推進</p> <p>(1) 優良防犯設備・機器等の設置及び維持管理</p> <p>大阪府、大阪市等が推進する総合防犯対策の街頭防犯カメラの設置など、府民、自治体、事業者等の依頼に基づく優良防犯設備等の設置などを中心とする地域のインフラの整備に取り組んだ。</p> <p>(2) 優良防犯設備・機器の広報啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、恒例行事の総会開催時におけるセミナー、防犯機器展示会の開催が見送られた。 <p>(3) 常設展示場の活用と各種イベントへの積極的参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 曾根崎警察署地下の大阪府警広報コーナーに設置した防犯設備・機器の常設展示場の活用を図るため、防犯設備・機器の維持管理を行った。 ○ 防犯防災総合展等のイベント会場で防犯機器の展示及び防犯相談を実施した。（防犯防災総合展 inKANSAI2020（10月29日、30日）） <p>(4) 警察署の要請による署員に対する防犯講習会において、防犯設備アドバ</p>

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>イザーが防犯カメラの基礎知識の説明を行うとともに、啓発資料を配布した。</p> <p>(5) ホームページの全面リニューアルの実施 協会活動の見える化を図るため、ホームページの全面リニューアルを実施した。また、会員企業を通じて、優良防犯機器の広報宣伝を行った。</p> <p>4 警察署等が行う地域安全運動への参画 警察署や府民等からの要請に基づいて、防犯設備アドバイザーを派遣し、防犯講話（前記）や防犯診断等を行った。</p> <p>5 防犯従事者等への教育事業の実施</p> <p>(1) 防犯設備士養成講習等の実施 （公社）日本防犯設備協会が行う防犯設備士養成講習等を支援し、防犯設備士の要請及び能力向上に努めるとともに、実地指導を行いうる総合防犯設備士等指導者の養成に努めた。</p> <p>(2) 防犯設備アドバイザーの拡充と技術の向上 防犯設備アドバイザーに対する講習会や実地教育を行い、その能力向上を図ることにより、当協会の専門性と指導性への信頼を高めた。</p> <p>(3) その他要請により随時実施</p>
一般社団法人 関西経済同友会	<p>新型コロナウイルス感染症の影響もあり、関西経済同友会が参画するミナミ活性化協議会の代表者会議は中止となり、安全・安心なまちづくりにむけて、本会の代表幹事など、代表者会議のメンバー本人が参加して、ミナミの安全・安心なまちづくりをアピールする活動は行えなかった。</p> <p>一方で、ミナミ活性化協議会の代表者会議で共同アピールを採択し、ミナミの安心・安全なまちづくりとにぎわいのあるまちづくりの推進を訴えた。</p>
公益社団法人 関西経済連合会	<p>ミナミまち育てネットワークの防災セミナー、ワーキングに参加し、災害発生時にまちが果たすべき役割・機能と、ビルやサイネージ等設備ごとの機能分担施策について検討した。</p>
関西鉄道協会	<p>○ 「スルッと KANSAI バス祭り」で「こども 110 番の駅」を PR</p> <p>○ 「鉄道の日記念イベント」において、「こども 110 番の駅」を PR については、新型コロナウイルス感染拡大防止によりイベントが中止となった</p> <p>○ 「こども 110 番の駅」等で、ポスターを掲出については、実施された</p>
近畿百貨店協会	<p>1 会員百貨店各店における防犯（特に、特殊詐欺被害防止）に関する店内放送の実施 ※令和2年11月から西川きよしさんのアナウンスも放送実施</p> <p>2 店内及び周辺パトロールの実施</p> <p>3 令和2年度は新型コロナ感染拡大の影響により「総務連絡部会」及び「保安連絡会」は全て中止で未開催</p> <p>4 令和2年度は「大阪府万引総合対策協議会」からの情報提供は無し</p>
日本チェーン ストア協会 関西支部	<p>1 防犯カメラの設置促進 古くなった防犯カメラを計画的に入れ替え、店舗内での万引き、置き引き等の犯罪行為の防止、子どもや女性を狙った性犯罪の被害防止を図る。</p> <p>2 防犯啓発活動の推進</p> <p>○ 店舗内に防犯啓発ポスターを掲示、来客に対する犯罪被害防止を呼びか</p>

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>けるスポット放送の実施を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西川きよしさんの広報アナウンス（令和2年11月） <p>○ 各店舗で、それぞれの地域の警察等の防犯キャンペーンへの協力を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊詐欺防止啓発商品（ランチパック）の取り扱い（令和3年2月） <p>3 社員教育の実施</p> <p>来店客や従業員・従業員の家族から特殊詐欺の被害者を出さないように、会員各社へ最新の特殊詐欺の手口や発生状況の情報提供を行い、会員各社の社員教育に活用する。</p> <p>また、万一被害が発生した場合、会員各社で情報共有を行い、被害者がさらに発生しないように注意する。</p>
一般社団法人 不動産協会 関西支部	<p>1 会報等で、安全なまちづくり推進月間のPR、「安まち通信」の配信を行う等、会員へ防犯広報を実施</p> <p>2 幹事メンバーとして、「大阪府安全なまちづくり推進会議幹事会」の活動・運営に協力</p>
一般社団法人 マンション管理 業協会関西支部	令和2年度「安全なまちづくりー地域安全活動資料ー」（(公社)大阪府防犯協会連合会）の当協会会員への周知
国立大学法人 大阪教育大学	<p>1 防犯指導（防犯教室等・不審者侵入訓練等）の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全科における不審者対応や防犯関係の事業の実施、防犯教育の推進 ○ 安全管理委員会の開催 ○ 通学路安全点検 ○ 通学指導 ○ 警察署との連携 <p>2 学校における防犯活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒会役員による登下校時のあいさつ運動 ○ 保護者及び教職員による通学路安全見まもり活動（登下校安全指導）の実施 ○ 学校安全管理委員会の実施（学校関係者、PTA、自治会、警察、消防等情報交換を行い防犯・防災に関する協議を実施） <p>3 防犯機器の整備等</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯カメラ及び非常通報装置の点検と整備 ○ 児童への防犯ブザー（新1年生）・ICタグ（登下校確認メールシステム）配布 <p>4 少年非行防止・立ち直り支援に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 薬物乱用教育の実施 ○ 相談しやすい環境の整備（学校カウンセラーの相談日等を保護者・生徒に周知） ○ 携帯、スマホの使用やモラル教育等の実施
社会福祉法人 大阪障害者自立 支援協会	<p>1 共に生きる障がい者展（11月）がコロナウイルス感染症の影響で中止となった</p> <p>2 法人広報誌「福祉広報」による啓発（防犯記事等の掲載）</p>

団体名	令和2年度 活動結果
大阪府公立 中学校長会	<ol style="list-style-type: none"> 1 中学校区単位における地域教育協議会での情報交換、講演等による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動などを適宜実施した 2 各校の実情にあわせて下記活動を適宜実施した <ul style="list-style-type: none"> ○ 「こども 110 番の家」運動の拡大推進 ○ PTA や青少年健全育成会などの地域団体との連携による啓発活動やパトロールの実施、巡視、地域美化活動の実施 ○ 各学校や通学路の安全整備についての点検及び指導 ○ 安全なまちづくり関係ホームページやメール情報のアクセスへの情報提供 ○ ホームページや学校だよりなどによる防犯に関する情報提供
大阪府国公立 幼稚園・こども 園長会	<ol style="list-style-type: none"> 1 理事会での安全対策に関する情報交換 <ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児への安全指導に関する情報提供及び指導内容などの交換 2 保護者への啓発 <ul style="list-style-type: none"> ○ 警察からの安まちメール配信情報について、保護者に周知することにより、安全への意識啓発を行う 3 各地区における独自の取組 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区ごとに、地域や小学校（PTA）と連携実施。
社会福祉法人 大阪府 社会福祉協議会	<ol style="list-style-type: none"> 1 機関紙「ふくしおおさか」夏号に吉本興行のミルクボーイが新ネタで特殊詐欺被害を防止する動画のQRコードを紹介した 2 府民児協連及び市町村社協連合会等主催各種会議での周知はコロナ感染症拡大防止のため実施できず 3 研修会での周知についてもコロナ感染症拡大防止のために施できず 4 市町村社協及び市町村民生委員児童委員協議会事務局へ「安まち通信」の適宜配信実施
大阪府 小学校長会	<ol style="list-style-type: none"> 1 子どもの安全に関する実態調査及び情報発信 公官庁からの依頼による啓発物を配布 2 校長会での子どもの安全確保に関する情報交換 定例会議において、府内各地区・校で起こった事案の情報交換 (今年度はコロナにより、会議数は例年より少なくなった) 3 実践事例に基づく研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナのため、例年開催している講師を招いた研修会はできなかった。 ・生活指導関係の研究発表資料による研修を行った。 4 地域連携をもとに、登下校の安全確保など安全なまちづくりを推進 各校において地域・保護者と連携し、登下校の見守り活動が継続して実施できるよう取り組んだ。 5 子どもの非行防止に向けた情報発信、啓発活動の実施 各校の実態に応じ、関係諸機関と連携し合い取り組んだ
大阪府地域婦人 団体協議会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各地域の活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナウイルスの感染防止のため、各市における活動は出来なかった ・ 一部地域においては、定例行事について会場の人数制限を実施して行った ○ 防犯教室等 テーマ「笑う門には福来る」～いじめられっ子～

団体名	令和2年度 活動結果
	講師 落語家 林家染太 ○ 防災教室 防災の基本は自助・共助 講師 大阪国際大学 西岡ゆかり
大阪府 PTA 協議会	○ 単位 PTA 及び市町村 PTA 協議会において活動計画に沿って次の活動を行った。 1 PTA・学校だよりを通じた情報発信 2 行政機関への協力依頼 3 学校と地域との協働による子どもたちの見守り活動 ○ コロナ禍により分散登校になるなど、登下校の見守り活動は重要性を増したことから、学校・地域・PTA が連携した活動を行った。
公益社団法人 大阪府防犯協会 連合会	1 地域安全運動・歳末警戒の実施 ○ 秋の地域安全運動及び歳末警戒の実施 2 広報啓発活動の実施 ○ 「大阪府安全なまちづくり推進会議」、「大阪市安全なまちづくり推進協議会」と協働した活動の推進 ○ 機関紙「防犯おおさか」での広報啓発（年3回発行） ○ 「安全なまちづくり（地域安全活動資料）」、地域安全運動及び歳末警戒時のチラシ・グッズ等の作成配布 ○ ホームページによる広報（犯罪発生状況、安全なまちづくり関係など） ○ 暴力団排除活動の推進（理事会参加） ○ 覚せい剤、危険ドラッグ等薬物乱用防止の広報 ○ 特殊詐欺及び大阪重点犯罪の被害防止活動の推進（高齢者、子ども、女性対策の推進） 3 防犯団体への支援活動 ○ 防犯団体が実施する防犯対策・活動等への助言・支援活動 ○ 防犯自動販売機の設置促進 ○ 防犯団体等への DVD 等貸し出し ○ 防犯功労者に対する各種表彰 ○ 特殊詐欺被害防止等への支援及び防犯思想の普及啓発活動 4 防犯キャンペーンへの支援 ○ ナンバープレート盗難防止ネジ等の斡旋 5 その他 ○ 医療従事者に対する医療用マスクの配布 ○ 熊本県防犯協会連合会（風水害被害地）に対する医療用マスク配布
大阪府立 学校長協会	1 講演会の開催 ○ SNS に起因する性被害の調査分析結果について （講師：大阪府警察本部生活安全課少年課少年育成室資質調査係 泉川容子 様） SNS を媒体とした青少年被害状況について、その特徴から被害が拡大していく背景や要因を知ること、また今後どのように学校教育で取り組む

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>べきかを考える機会となったこと、改めて「学警連携」の大切さを認識しました</p> <p>○ 生徒指導上の課題があり、様々な支援を必要とする児童生徒への対応について</p> <p>～少年鑑別所の現場から～</p> <p>（講師：大阪少年鑑別所地域非行防止調整官 森田陽子 様）</p> <p>非行に至る背景や環境の要因の再認識することができ、また新たな気づきも多くいただき、社会全体の問題であることから家庭や関係諸機関との連携の必要さを改めて実感した。問題行動や不適應のメカニズム、知的・発達的な問題との関係性など喫緊の課題として生徒・保護者支援や生徒理解の気づきをいただいた</p> <p>2 施設訪問</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で施設訪問は実施できず</p> <p>3 情報交換</p> <p>○ 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応等の情報交換は有意義に行われた。</p> <p>○ 高等学校と支援学校の生徒指導の現状と課題についての情報交換も行われた。</p> <p>今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、講演会・施設見学ともに計画どおりにすすめることができず、4回の委員会開催となった。その中で、講演会を2回開催できたことはよかった</p>
<p>一般財団法人 大阪府老人クラブ 連合会</p>	<p>1 高齢者が主体となって、地域の高齢者を守る活動の展開</p> <p>○ 大阪府警察、行政など関係機関と連携した高齢消費者被害防止活動を企画するも新型コロナウイルス感染防止のため実施出来ず。</p> <p>○ 街頭キャンペーンで地域住民への直接被害防止の啓発を計画するも新型コロナウイルス感染防止のため実施出来ず</p> <p>2 広報啓発活動の実施</p> <p>○ SC大阪被害防止ステッカーを活用し、積極的な啓発の推進</p> <p>○ SC大阪ホームページでの広報啓発</p>
<p>社会福祉法人 大阪ボランティア 協会</p>	<p>1 広報・啓発</p> <p>「新型コロナウイルス感染症の感染拡大に向けた取組について」、啓発ポスターを当協会の拠点である「市民活動スクエア『CANVAS 谷町』」内にポスター等を掲示し、広報・啓発に努めた。</p> <p>2 ボランティア募集協力</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きく、構成団体より防災ボランティア等の告知・広報協力依頼はなかったため、ボランティア募集協力は行わなかった。</p> <p>3 日本BBS連盟発行の機関誌「ともだち」に、「コロナ禍を逆手にとって、</p>

団体名	令和2年度 活動結果
	<p>新たにチャレンジしてみよう！」をテーマにした原稿を寄稿し、少年の非行防止・健全育成に携わる連盟の会員や関係者へエールを送った。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催している講演会は中止とした。</p>
青少年育成大阪府民会議	<p>1 「こども110番の家」運動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の協力家庭及び事業者に「こども110番の家」の旗などの提供を継続実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 協力家庭：170, 627軒（令和2年4月30日現在） ・ 協力事業者：26, 160軒（令和2年4月30日現在） ○ 「動くこども110番」の推進 <ul style="list-style-type: none"> 公用車及び一般事業車両用ステッカー等の提供を継続実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車両協力団体：2, 155事業所、112, 539台の民間事業者等の協力（令和2年4月30日現在） ○ 「こども110番月間」（8月）の実施 <ul style="list-style-type: none"> 企業や市町村等地域の自主的な取組みにあわせて、子どもの安全にかかる啓発活動を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ガンバ大阪(Jリーグ)公式戦の電光掲示板による「こども110番運動」の周知（8月中） ・ 日本マクドナルド株式会社、株式会社ハークスレイ本社のサイネージにて、「こども110番運動」の周知（8月中） ・ 啓発キャンペーンを実施（キッズプラザ大阪、大型児童館ビッグバン） ・ 株式会社関西ぱどのフリーペーパーへの記事の掲載（8月号） ・ 大阪府防犯協会連合会から啓発ポスターの寄贈を受け、府内1049小学校と65警察署において掲示（8月送付） <p>2 青少年の非行防止活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間の実施（7月） <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS利用に係る子どもの性被害等の防止を目的とした啓発用DVDを作成配布 <ul style="list-style-type: none"> ◇府内全ての中学校、高等学校及び支援学校等（約840校） ◇各市町村教育委員会等（約50機関） ◇各警察署（65署） ・ 強調月間を周知するチラシに子どもをSNS犯罪被害から守る内容を加えた啓発チラシを作成配布 <ul style="list-style-type: none"> ◇府内全ての小学校、中学校、高等学校及び支援学校等（約1900校） ◇各市町村教育委員会等（約50機関）

団体名	令和2年度 活動結果
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 強調月間及び子どもをSNS犯罪被害から守る内容のデジタルサイネージを作成放映 <ul style="list-style-type: none"> ◇実施期間：令和2年7月1日から7月31日までの間 ◇実施場所：大阪府警察コミュニティープラザ（曾根崎警察署地階） ○ 少年非行防止等に関する団体との連携及び啓発 <ul style="list-style-type: none"> 関係団体と連携し、少年非行防止等に向けた啓発活動を実施した。
特定非営利活動法人 日本ガーディアン・エンジェルズ近畿ブロック	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域イベントへの参加についてはコロナ感染症防止対策のため自粛 2 防犯パトロールについてはコロナ感染症対策のため自粛とするも泉佐野市熊取町をブルーパトロールで巡回を実施し、さらに週平均3回深夜帯のパトロールを実施 3 講演、防犯教室の開催についてもコロナ感染症対策のため自粛
日本労働組合総連合会大阪府連合会	会員向け冊子での防犯情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ○ 連合大阪機関紙（【ワイド】・【マンスリー】）による啓発活動 <ul style="list-style-type: none"> ・ 機関紙【ワイド】・【マンスリー】に取り組み重点について掲載し、構成組織に対して啓発活動を実施した。